

WTシリーズ電力計アプリケーションソフトウェア
761941 WTViewerE

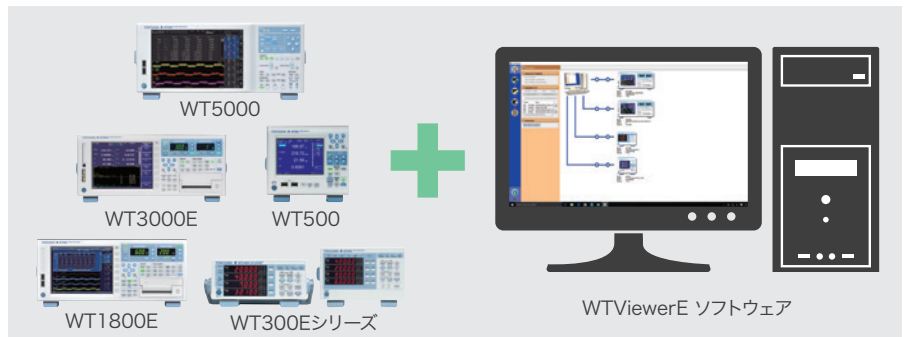
多チャンネルの電力測定を高精度で快適に実行

最新モデルWT5000を含む、異なるWTシリーズを同時に制御可能
電力測定値と電圧/電流波形の同期計測により解析、評価の効率アップ

761941 WTViewerEは、電力計WTシリーズ (WT5000/WT3000E/WT3000/WT1800E/WT1800/WT300E/WT300/WT500) をイーサネット/USB/GPIB/RS232で接続して、PC上でWTシリーズ本体の設定/制御、測定データのモニター/収集/解析/保存が行えるアプリケーションソフトウェアです。

アプリケーション事例

- EV/PHV向けベンチ
- 太陽光/風力発電向け
パワーコンディショナ
- インバータ/モーター開発
- 家電/OA機器評価



最大4台のWTシリーズを同時接続

WTViewerEにより、最大4台のWTシリーズ本体の同期測定が可能となります。接続されているWT本体を自動検索でき、簡単に通信設定が行えます。最大4台分の設定情報をまとめてリスト表示できるので結線方式、電圧/電流レンジ、更新周期、同期ソース、表示形式などの測定条件の確認や変更を効率的に行えます。また、異なる機種でも同時接続が可能です。

多チャンネル測定のための多彩な表示レイアウト

各種データ表示ウィンドウの配置や大きさは、自由にレイアウト可能です。多チャンネル表示用にグラフの分割表示も可能です。

波形(最大12個)、トレンド(最大8個)、ベクトル(最大8個)、高調波バーグラフ(最大6個)を選択して表示が可能
画面レイアウトは保存/読み出しが可能



リモート測定による長時間モニタリングと重要部分の詳細解析

測定画面(オンライン)では、電力パラメータと電圧/電流波形*データを同時にリアルタイム表示します。時間軸オートスケールにより長時間の評価試験でも常に全測定データを表示できます。解析画面(オフライン)では、取得した測定データや保存済みのデータファイルの詳細な解析が可能です。

ズーム機能によりトレンドグラフや電圧/電流波形の特定部分を拡大し、動作変化や異常動作などの様子を詳細に確認できます。さらにトレンドグラフ上のカーソル指定ポイントの電力パラメータ数値、高調波、波形等を詳細に解析し、必要なデータをCSV形式で保存可能です。

*電圧/電流波形はP-P圧縮データです。
電圧/電流波形を連続取得するためには、データ更新レートを1秒以上に設定する必要があります。
データ更新レートが500ms以下の場合、またはWT300E/WT300では電圧/電流波形データは非連続となります。

多チャンネルの電力測定に最適

- 設定コピー機能により接続されている各電力計の設定を簡単に行えます。
- 測定画面の表示モードを「ALL」に設定することで、各電力計のデータを統合して同一画面上に表示し一度に比較できます。
- 本ソフトウェアのユーザー定義ファンクションを使用して、異なる電力計で収集した測定データ間で演算を行い、入出力効率を自動計算できます。

製品概要

- WT本体で測定したデータや設定情報をPCに取り込み、表示、保存、解析可能
- WT本体のリモート操作、各種設定の変更可能
- WTシリーズを任意の組み合わせで最大4台まで同時接続可能
- 異なるWTシリーズ機種の間同時接続可能
また、同一機種の場合、入力エレメント種類/数量/オプションが異なるモデルも接続可能

利用可能なWT シリーズ

シリーズ名	対応製品 形名	ファームウェア バージョン
WT5000	WT5000	バージョン制限なし
WT3000E/WT3000シリーズ	WT3001E/WT3002E/WT3003E/WT3004E	バージョン制限なし
	WT3000 (760301/760302/760303/760304)	6.11 以上
WT1800E/WT1800シリーズ	WT1801E/WT1802E/WT1803E/WT1804E/WT1805E/WT1806E	バージョン制限なし
	WT1801/WT1802/WT1803/WT1804/WT1805/WT1806	2.31 以上
WT500シリーズ	WT500 (760201/760202/760203)	1.21 以上
WT300E/WT300シリーズ	WT310E/WT310EH/WT332E/WT333E WT310/WT310HC/WT332/WT333	バージョン制限なし

主な仕様

接続	4種類の通信インタフェースからどれかを1つ選び、自動検索機能により接続可能なWT本体を表示
WT本体の設定	通信コマンドでサポートされているすべての機能に対応
測定	通常測定、高調波測定、積算測定のコントロールとデータ表示
解析	測定画面で取得したデータ、または保存した測定データを読み込んで、解析対象となるデータに対して、指定したカーソルやズーム範囲の測定データを表示
表示画面	数値表示、高調波数値リスト表示 ² 、数値マトリックス表示、波形表示 ^{1,4} 、高調波バークラフ表示 ² 、トレンド表示、ベクトル表示 ^{2,3} 、解析グラフ(解析画面のみ)
データ保存	数値および波形表示データ：CSV形式(.csv) 設定情報、数値データ、波形表示データ、トレンドデータを本ソフトウェアに読み込み可能なデータ形式で保存
対応言語	英語、日本語、中国語(簡体字)、フランス語、ドイツ語、ハンガリー語、韓国語、ロシア語、スペイン語、イタリア語

¹: WT300E/WT300シリーズでは本体に高調波測定オプションが必要です。 ²: WTシリーズ本体に高調波測定オプションが必要です。 ³: WT300E/WT300シリーズではベクトル画面は表示できません。
⁴: WTシリーズ本体の更新周期が1秒以上で、WT本体の波形観測期間が全域(WT本体の表示更新周期と同じ)の場合、波形データを連続取得できます。WT300E/WT300は連続性のある波形データの取得ができません。

動作に必要なシステム環境

PC本体	CPU: Intel Core i5-2430Mと同等以上、メモリー: 4GB RAM以上推奨、ストレージ: HDD 空き容量 1TB 以上
OS (オペレーティングシステム)	日本語版 Windows7、Windows8.1、およびWindows10
通信インタフェース	GPIO、RS232、イーサネット(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T)、USB (Rev.1.1以降のUSBポート)

形名および価格

形名	品名	価格(¥)
761941	WTViewerE	70,000

*30日間試用いただける体験版を弊社web サイトよりダウンロードいただけます。

■本文中に使われている会社名および商品名称は各社の登録商標または商標です。

ご注意



● 本製品を正しく安全にご使用いただくため、「取扱説明書」をよくお読みください。

YOKOGAWA ◆
横河計測株式会社

本 社 〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32
TEL:0422-52-5544 FAX:0422-52-6462
ホームページ <https://www.yokogawa.com/jp-yimi/>

製品の取り扱い、仕様、機種選定、応用上の問題などについては、
カスタマサポートセンター ☎0120-137-046 までお問い合わせください。
E-mail : tmi-cs@csv.yokogawa.co.jp
受付時間: 祝祭日を除く、月～金曜日/9:00～12:00、13:00～17:00

お問い合わせは

YMI-KS-MI-M06